

障害のある人の住まいについて考えるシンポジウム

<テーマ>

障害のある人の住まい 国分寺の現状と課題

障害がある人が住宅を借りる、住まいを考える場合には様々な困難があります。住居がなかなか見つからない方の住まい探しを支援している伊澤さん、ご自身も身体障害の当事者であり障害のある人の暮らしの相談員である殿村さんをお招きして、障害のある人の暮らしを考えます。障害があっても自分らしく生活するために、どんな方法があるか、一緒に考えませんか。

日時 **2024年6月9日**(日曜日)
18時～20時(17:40 開場)

会場 **リオンホール B**(cocobunji プラザ WEST5 階:国分寺駅北口すぐ)

参加費:無料 申込不要:直接会場へお越しください。

youtube にて同時配信します。オンラインでの参加希望の方は以下の QR コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/PFCfN9CVXUSFtJYB9>



<内容>

司会 国分寺市身体障害者福祉協会 会長 大島良則

講演～国分寺における実践と課題～

伊澤雄一さん(居住支援法人生活クラブ 居住支援相談員)

住まいのサービスはどんなものがあるか情報提供

住宅改築や住まいの福祉サービスについて

障害のある人の相談員の立場から

殿村久子さん(CIL 国立相談員)

質疑応答・自由討議



主催:国分寺市身体障害者福祉協会
～お問い合わせ～

国分寺市身体障害者福祉協会

会長 大島良則 042-301-1313

又は 佐々木美知子 080-4831-1045

国分寺市身体障害者福祉協会は、障害をもつ当事者と支援者からなる団体です。肢体の障害だけでなく、内部障害や視覚障害などの当事者が活動しています。私達は、自分自身も高齢化していくなかで、障害サービスや介護保険サービスを使いながら、これからどのような場所でどうやって生活していくことができるか、一緒に考えたいと、この勉強会を企画しました。どうぞお気軽にご参加ください。